

# 2013年3月期 (2012年度) 決算説明会

---

2013年5月23日

「光と電波」情報通信・デジタル家電を支える

株式会社 **昭和真空**

証券コード:6384

大証JASDAQ(スタンダード)

# 2012年度 決算概況 (連結)

『技術革新』  
『グローバル化』  
『スリム化』



(百万円)	2011年度		2012年度			
	実績		実績		対前期	
	金額	百分比	金額	百分比	増減額	率
受注高	5,646	—	5,691	—	45	0.8%
売上高	7,086	100.0%	7,521	100.0%	435	6.1%
営業利益	▲355	▲5.0%	10	0.1%	—	—
経常利益	▲389	▲5.5%	47	0.6%	—	—
当期純利益	▲1,539	▲21.7%	69	0.9%	—	—

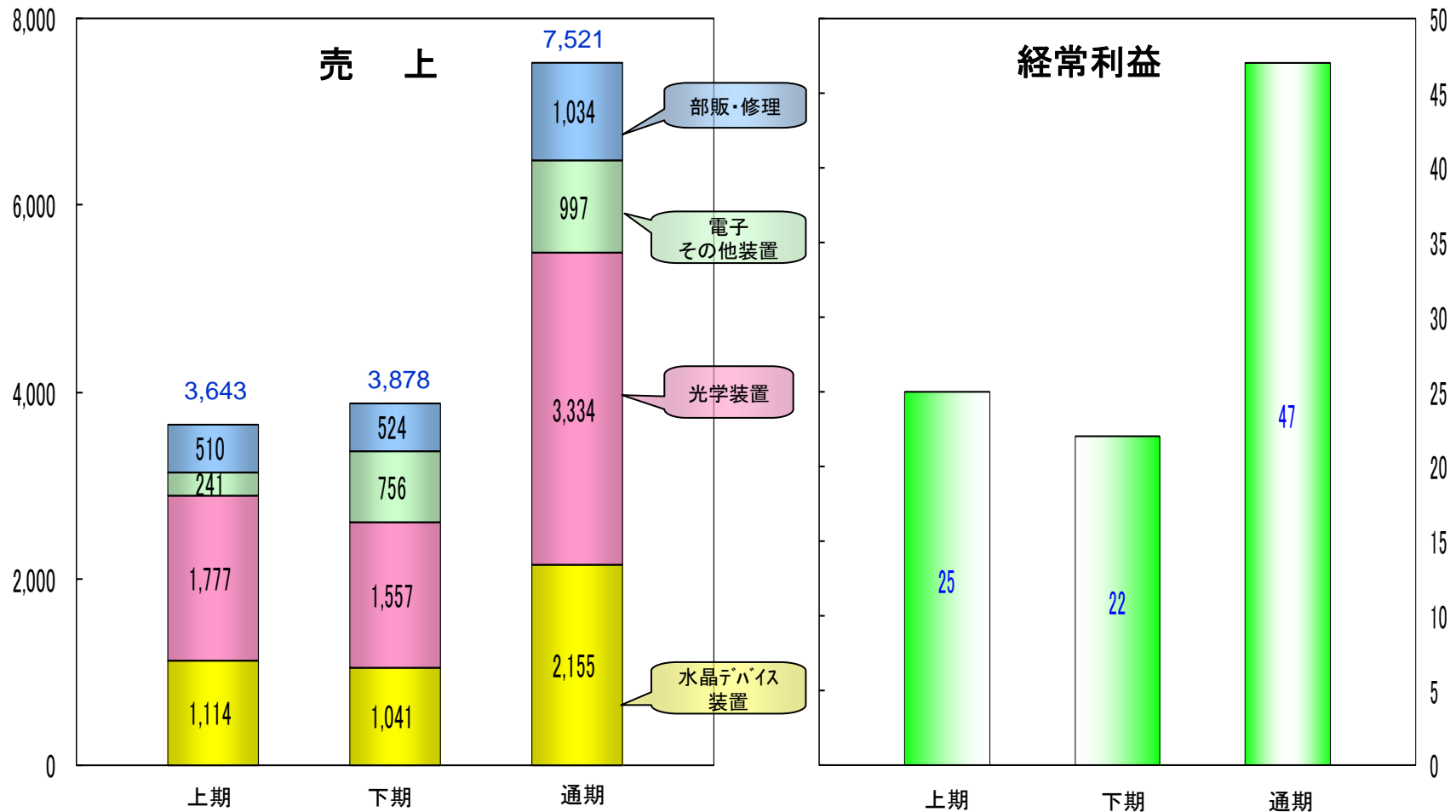
2011年度に太陽光発電関連の受注額を控除しております。

# 2012年度 売上と利益 (連結)

『技術革新』  
『グローバル化』  
『スリム化』



(単位: 百万円)

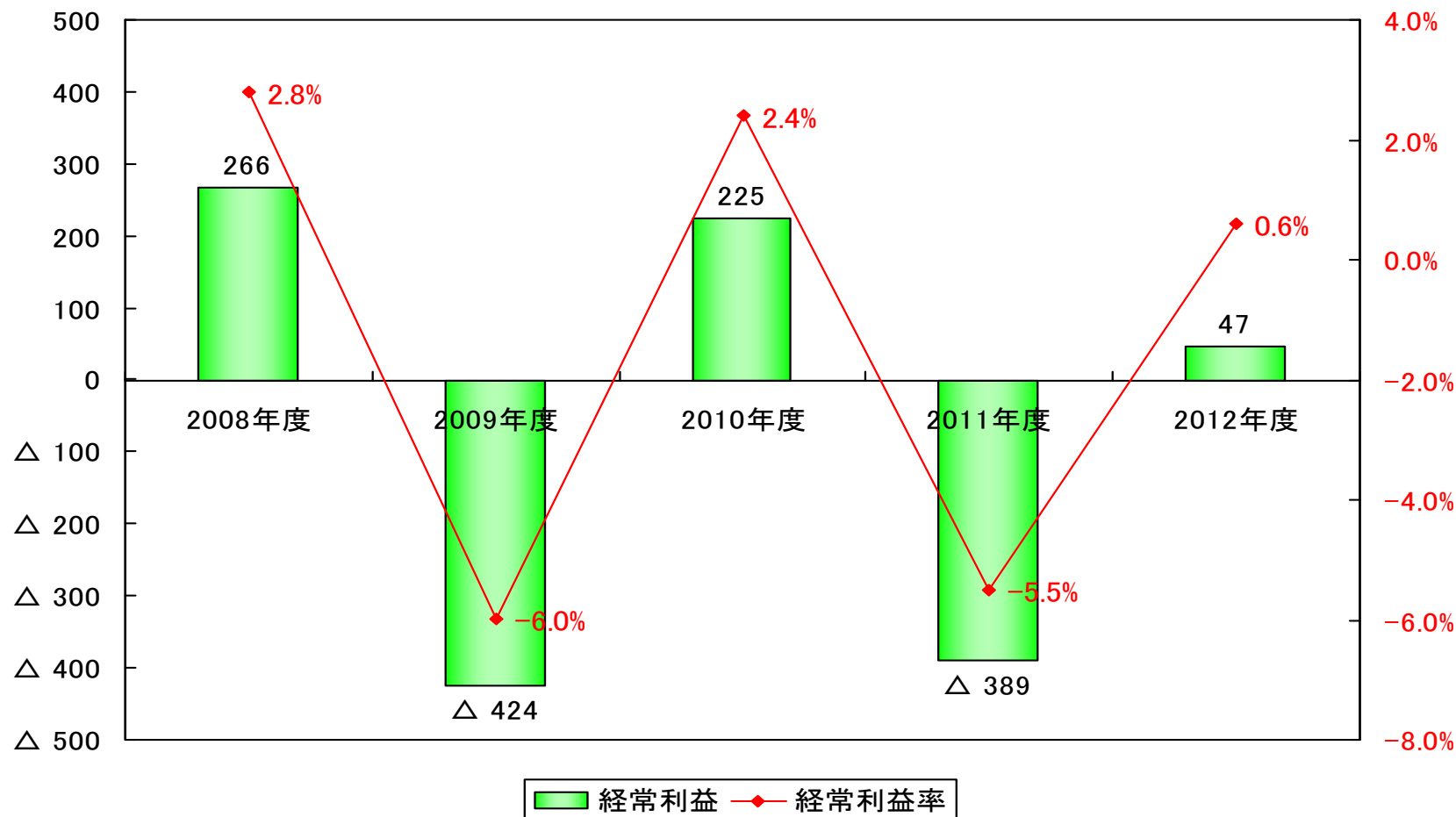


# 経常利益の推移 (直近5カ年、連結)

『技術革新』  
『グローバル化』  
『スリム化』



(単位:百万円)



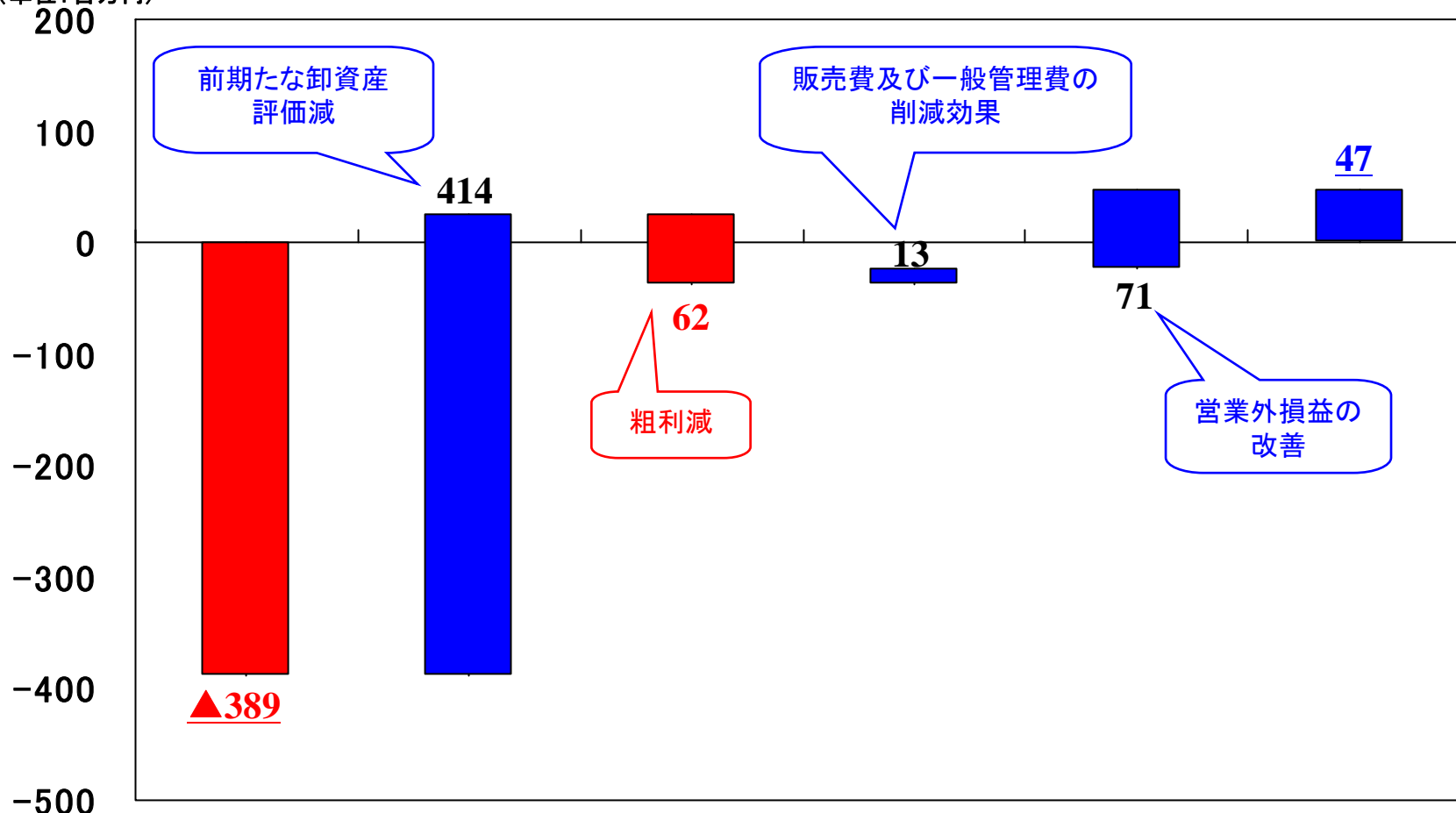
売上高	9,493	7,014	9,227	7,086	7,521
-----	-------	-------	-------	-------	-------

# 経常利益の増減要因分析 (連結)

『技術革新』  
『グローバル化』  
『スリム化』



(単位: 百万円)



2011年度

経常利益増加 437百万円

2012年度

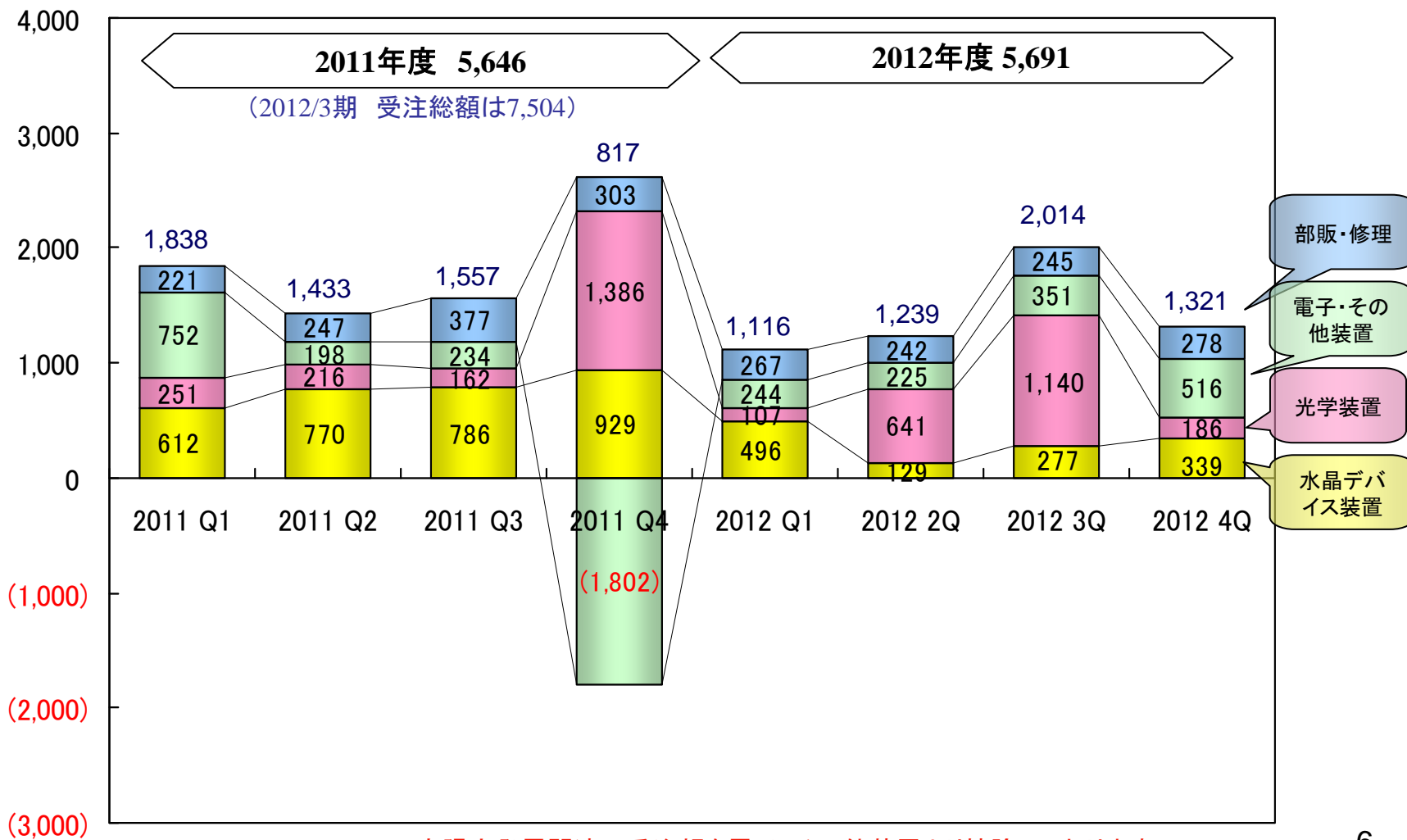
# 受注高品目別推移

(四半期、連結)

『技術革新』  
『グローバル化』  
『スリム化』



(単位:百万円)



2011Q4に太陽光発電関連の受注額を電子・その他装置より控除しております。

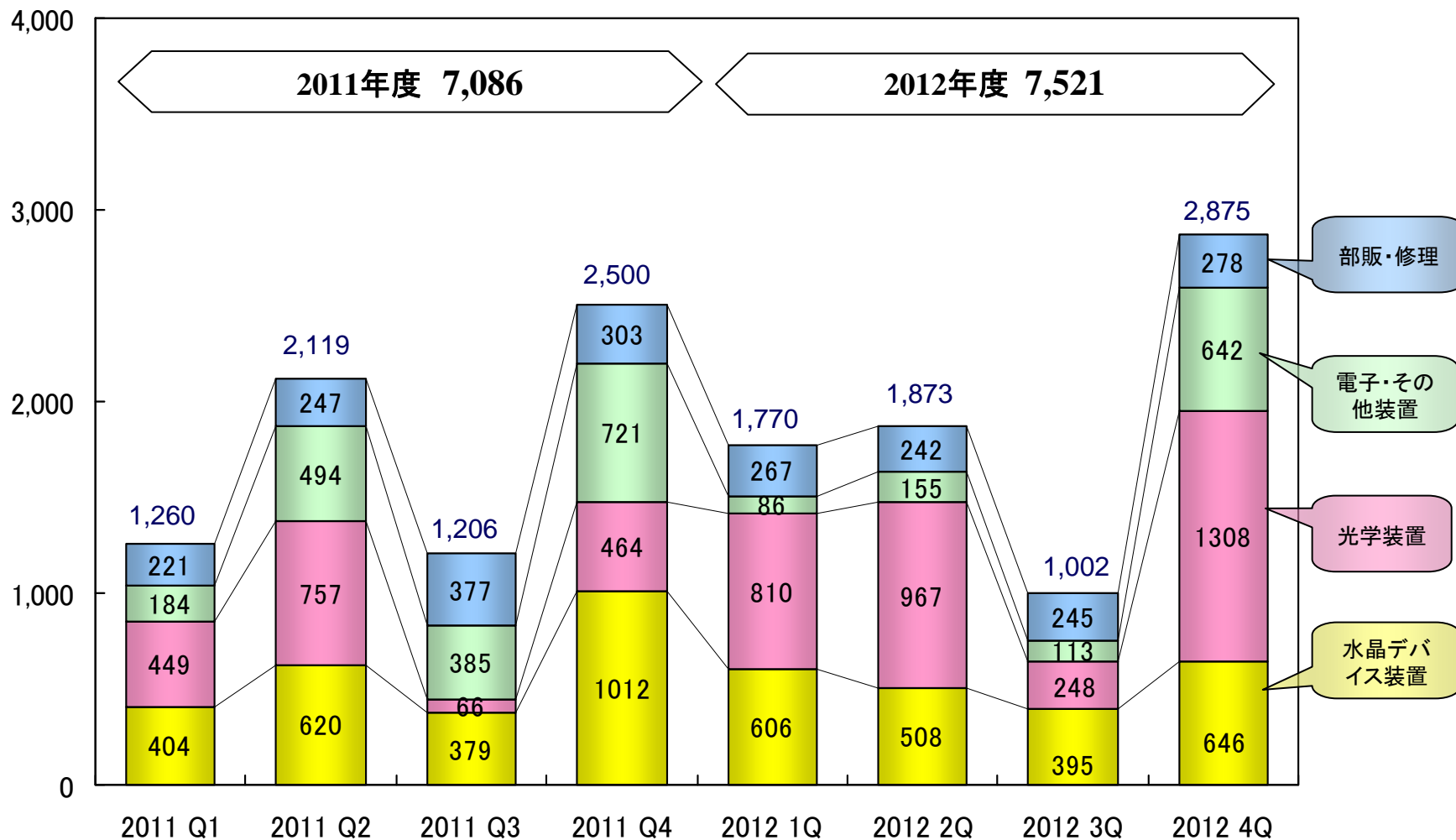
# 売上高品目別推移

(四半期、連結)

『技術革新』  
『グローバル化』  
『スリム化』



(単位:百万円)

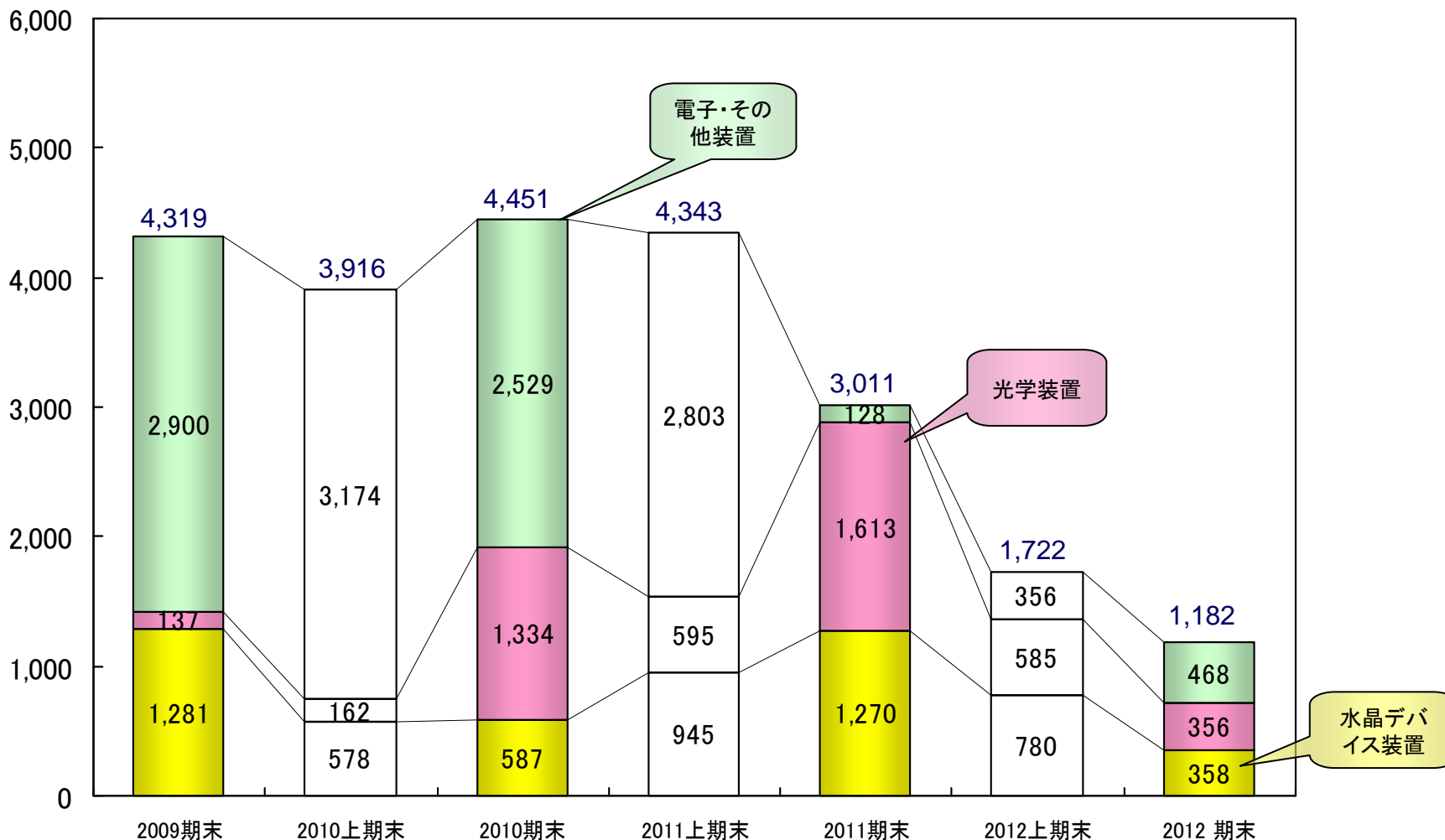


# 受注残品目別推移 (連結)

『技術革新』  
『グローバル化』  
『スリム化』



(単位:百万円)



2011年度期末に太陽光発電関連の受注額を電子・その他装置より控除しております。



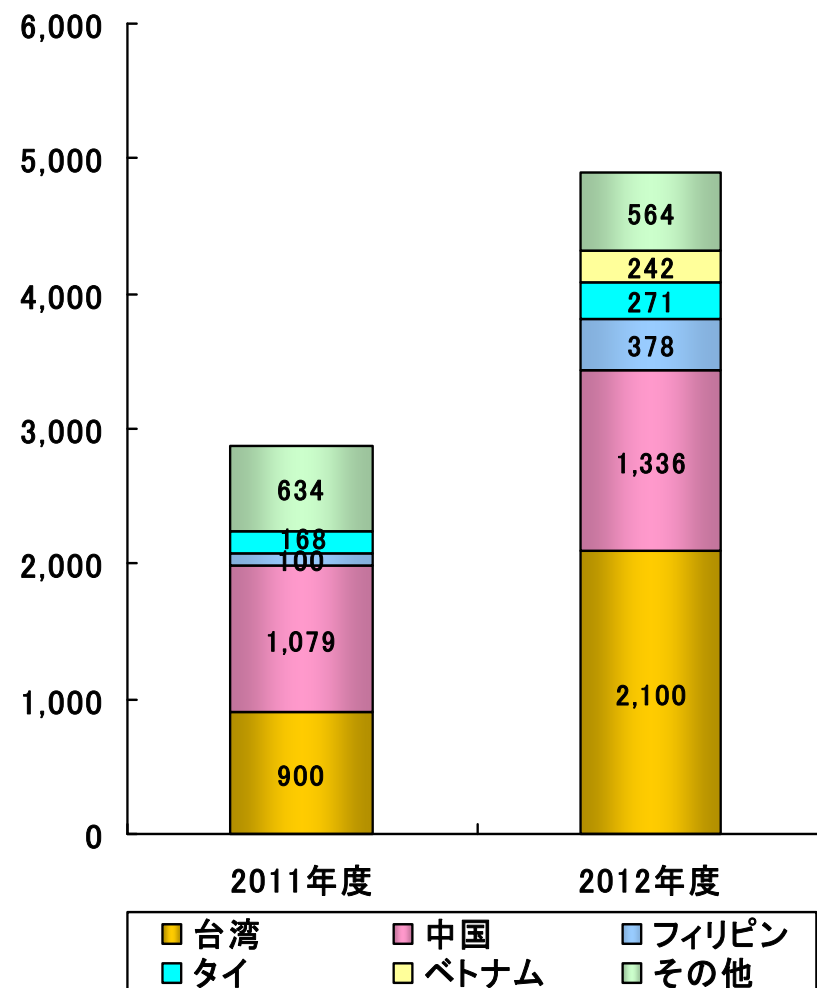
# 輸出先国別売上高推移

『技術革新』  
『グローバル化』  
『スリム化』



(単位:百万円)

	2011年度	2012年度
台湾	900	2,100
中国	1,079	1,336
フィリピン	100	378
タイ	168	271
ベトナム	0	242
その他	634	564
合計	2,884	4,893
輸出割合	40.7%	65.1%

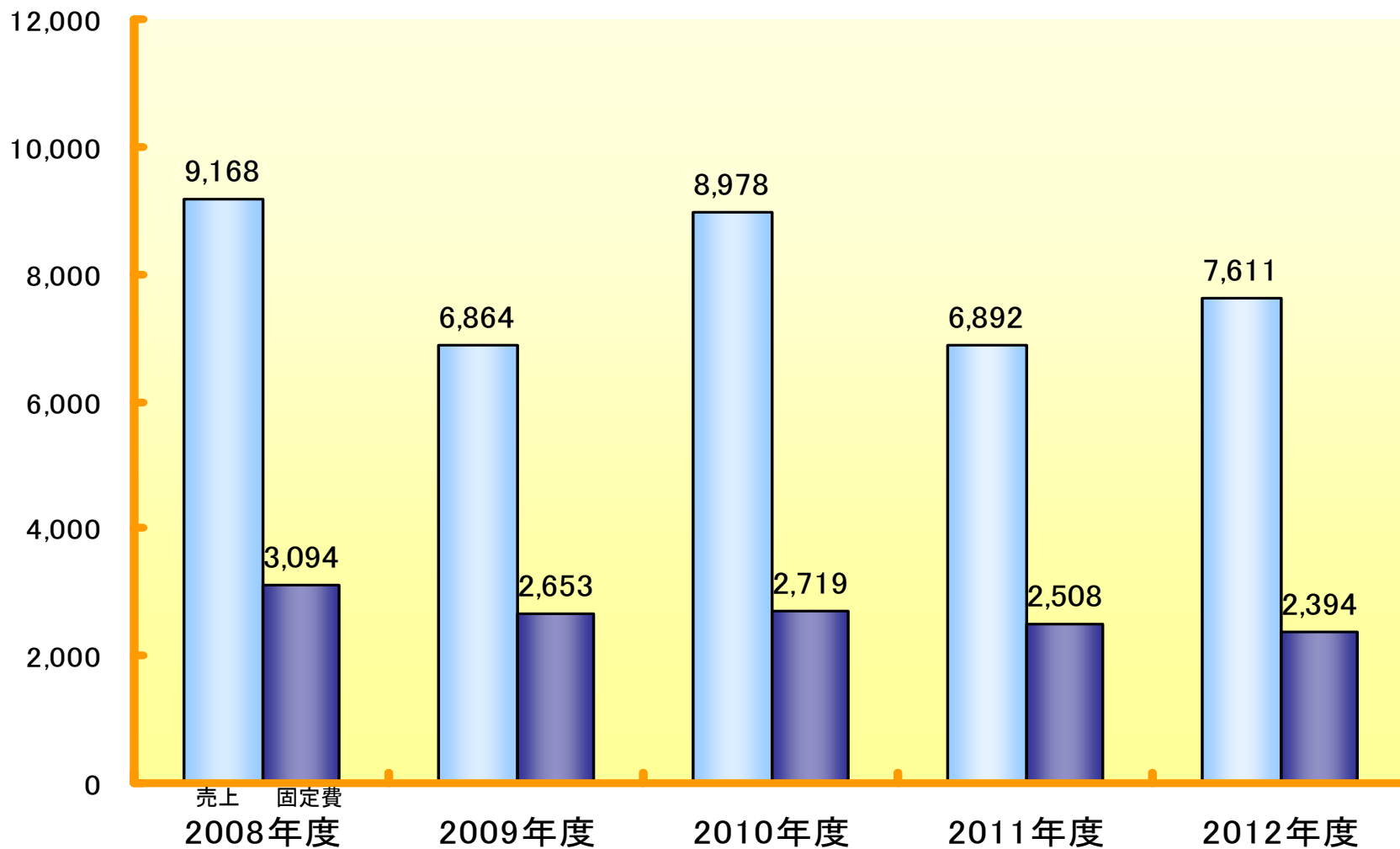


# 売上及び固定費の推移<単体>

『技術革新』  
『グローバル化』  
『スリム化』



(単位:百万円)



# 貸借対照表 (連結)

『技術革新』  
『グローバル化』  
『スリム化』



(単位:百万円)

	2011年度	2012年度	増減額	主な増減要因
資産合計	9,629	9,921	292	
流動資産	6,374	6,779	405	現金預金▲241、受取手形及び売掛金334、棚卸資産238
固定資産	3,255	3,141	▲113	有形固定資産▲83
負債合計	4,174	4,387	212	
流動負債	2,545	2,795	249	支払手形及び買掛金237、短期借入金200、1年内返済予定長期借入金▲331、未払費用118
固定負債	1,629	1,592	▲36	長期未払金▲26
純資産合計	5,454	5,534	79	利益剰余金38

借入依存度 12.1%

自己資本比率 55.8%

固定比率 56.8%

# キャッシュ・フロー計算書 (連結)

『技術革新』  
『グローバル化』  
『スリム化』



(単位:百万円)	2011年度	2012年度	主な要因
営業活動によるキャッシュフロー	304	▲88	税金等調整前当期純利益 47 減価償却費 148 仕入債務の増加額 199 売上債権の増加額 ▲306 たな卸資産の増加額 ▲201
投資活動によるキャッシュフロー	507	▲21	有形固定資産の取得による支出 ▲19
財務活動によるキャッシュフロー	▲543	▲195	短期借入金の純増加額 200 長期借入金の返済 ▲331 配当金の支払い ▲30
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	8	
現金及び現金同等物の増減額	▲269	▲298	
現金及び現金同等物の期首残高	971	1,241	
現金及び現金同等物の期末残高	1,241	942	

# 2012年度まとめ

『技術革新』  
『グローバル化』  
『スリム化』



① 営業利益＝10百万円 経常利益＝47百万円

② 実績総利益率が見積総利益率を約10%上回る

③ 上海子会社への営業・生産移転が進む

④ 海外の光学部品メーカーへの販路拡大



# 業績の見通し及び今後の戦略

---

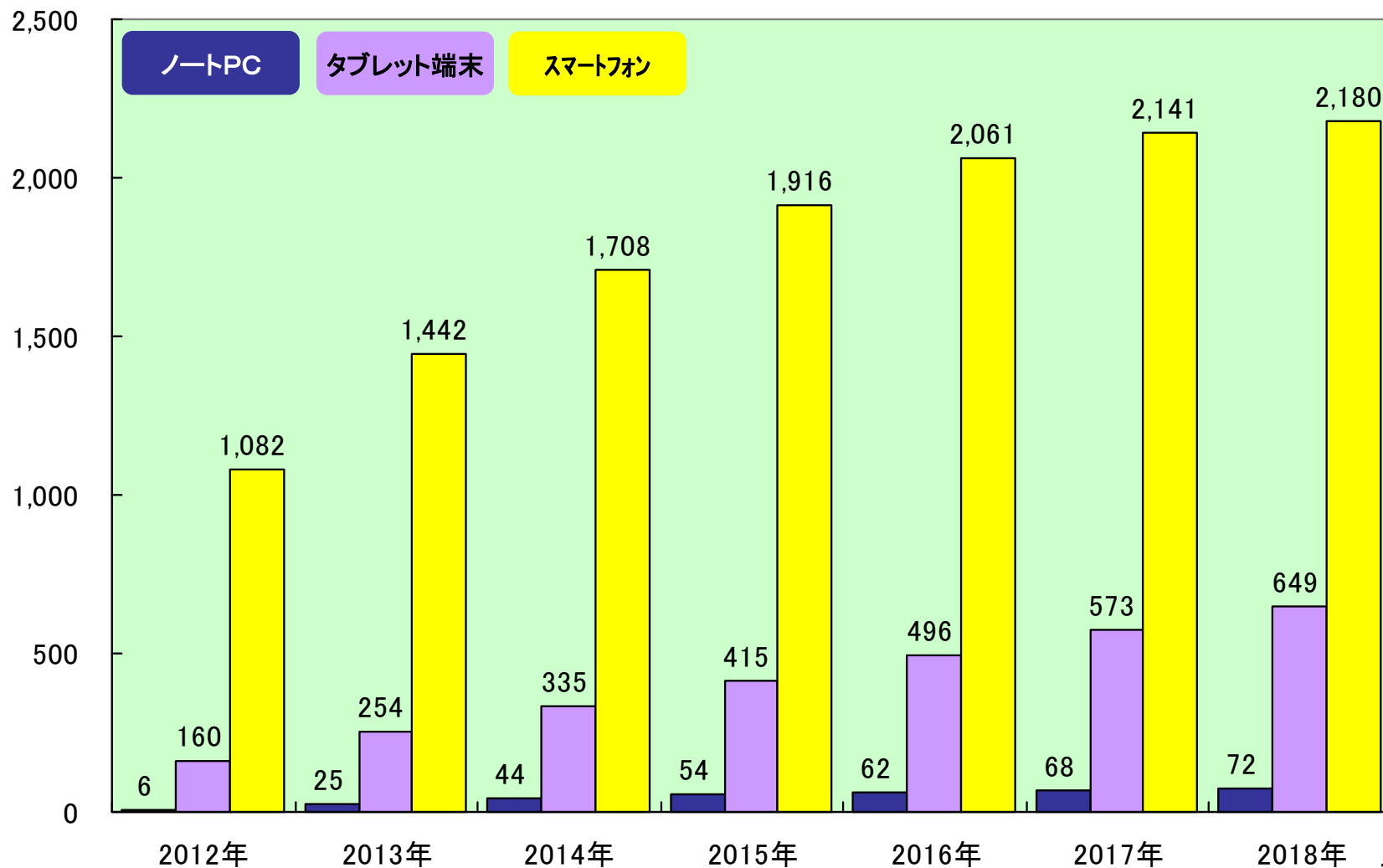
- ① 各国量的金融緩和などで  
世界経済は回復ムード
- ② 円安に改善されつつも  
1ドル≒95円～100円？
- ③ 新興国でのスマートフォン市場が拡大
- ④ ユーザーの設備投資は徐々に回復

# タッチパネルの主要搭載先の 出荷台数予測

『技術革新』  
『グローバル化』  
『スリム化』



(単位:百万台)



(米NPDディスプレイサーチの資料をもとに当社作成)



# 市場ごとの動向と 達成すべきポジション

『技術革新』  
『グローバル化』  
『スリム化』



我々が注視していく成長市場は、⇒『スマートフォン』  
成長する地域は、⇒『中国を中心としたアジア』  
『アップル陣営とサムソングループをお得意様に』

## 水晶デバイス市場

生産数増も  
販売単価下落傾向続く

世界No.1を維持する

## 光学部品市場

マイクロカメラ増産続く、  
中国真空メーカーの台頭

アジアで信頼される真空装置メーカーとなる

## 電子部品市場

日本メーカーの生産拠点の  
海外移転が進む

新規先端市場開拓、小さい市場を集める

## 部品販売・役務

アジア市場が拡大

中国での拡販、価格競争力強化

# 2013年度業績計画 (連結)

『技術革新』  
『グローバル化』  
『スリム化』



(単位:百万円)

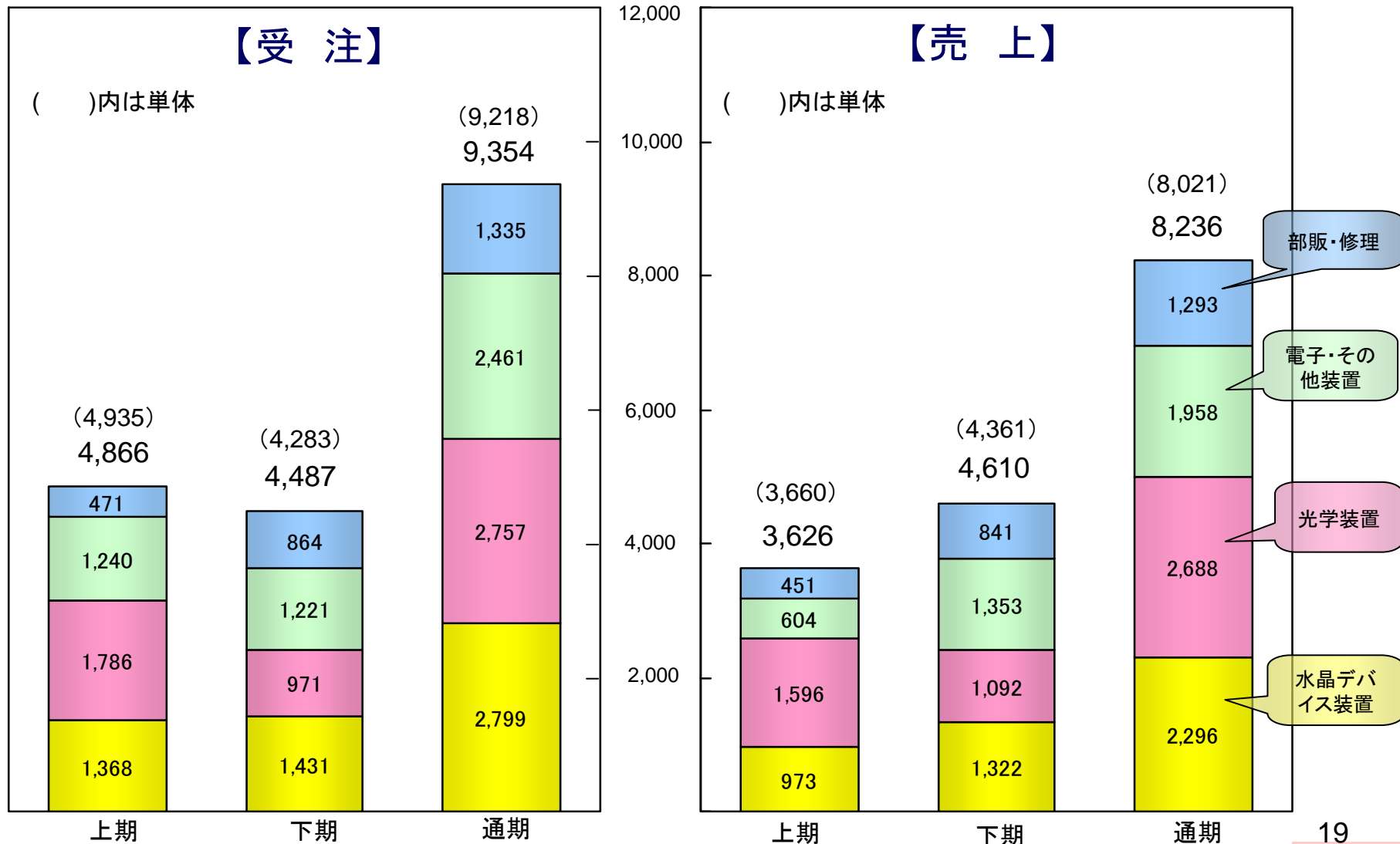
	2012年度実績			2013年度計画		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期
受注高	2,355	3,336	5,691	4,866	4,487	9,354
売上高	3,643	3,878	7,521	3,626	4,610	8,236
営業利益	38	▲28	10	37	118	155
経常利益	25	22	47	34	171	205
当期純利益	30	39	69	25	165	191

# 2013年度計画 (受注・売上)

『技術革新』  
『グローバル化』  
『スリム化』



(単位: 百万円)

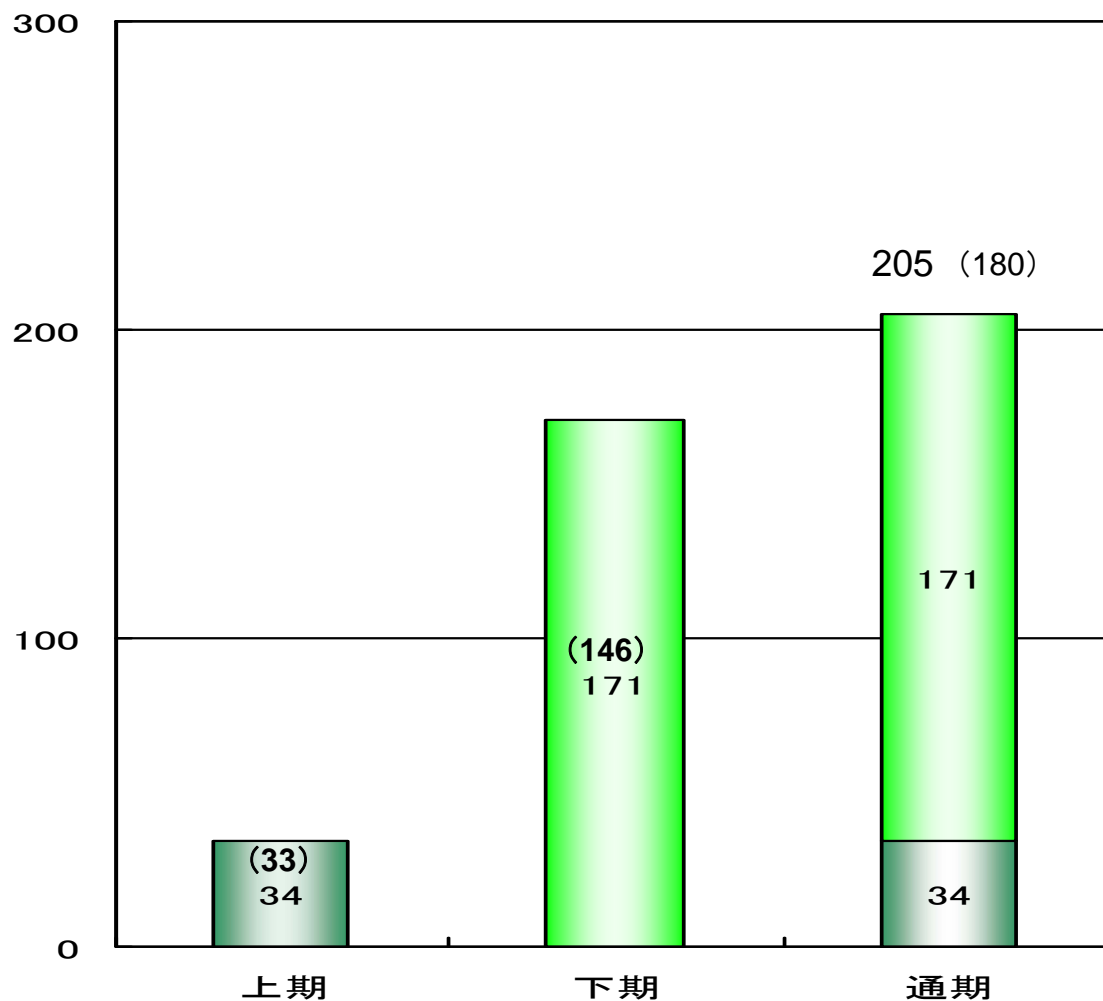


# 2013年度計画 (経常利益)

『技術革新』  
『グローバル化』  
『スリム化』



(単位:百万円) ( )内は単体



# 2013年度 重点実行項目

『技術革新』  
『グローバル化』  
『スリム化』



- ① 受注量の確保
- ② 新技術の確立と商品化
- ③ 製品基本性能の信頼性向上  
(納入装置の初期トラブル“ゼロ”)
- ④ 為替変動を受けにくい仕組みづくり
- ⑤ すべての装置の総利益率向上
- ⑥ 標準化とモジュール化の推進

# 設備投資計画など<単体>

『技術革新』  
『グローバル化』  
『スリム化』



(単位:百万円)

	2012年度	2013年度計画
設備投資額	18	49
研究開発費	350	301
減価償却費	135	94

## 《注意事項》

本資料に記載されている将来の業績に関する見通しは、公表時点で入手可能な情報に基づく将来の予測であり、潜在的なリスクや不確定要素を含んだものです。

そのため、実際の業績はさまざまな要素により、記載された見通しと大きく異なる結果となり得ることをご承知おき願います。



株式会社 昭和真空  
SHOWA SHINKU CO., LTD.